



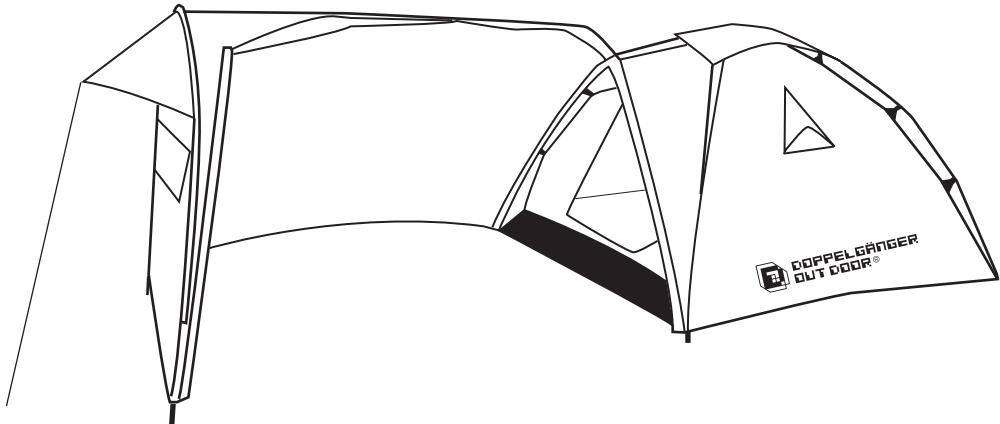
**DOPPELGÄNGER  
OUT DOOR®**

## ビッグストレージワンタッチテント 取扱説明書

型番：T3-106

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品をご使用の際は、必ず本書をお読みいただきご理解の上ご使用いただけますようお願いします。また、お読みいただいた後もこの説明書は大切に保管してください。



商品到着後一週間以内に梱包内容をご確認、設営の上、不具合などが無いかをご確認くださいますよう、お願いいたします。該当期間を過ぎた場合は、製品保証の対象外となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

※当説明書内容の無断転用を禁止します。

Copyright © 2013 BE-S CO.,LTD. All rights reserved.

Designed in Japan

Assembled in China

# ご使用上の注意（ご使用の前に必ずお読みください。）

使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくために、以下に書かれたご警告注意事項を必ずお守りください。

 <b>警告</b>	死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。
	火気に近づけないでください。また、テント内でタバコ、ストーブなど火気を使用しないでください。本製品を蒸気や、高温になるものに近づけないでください。
	本製品のいずれかの部品に異常が見受けられた場合、また異常を感じた場合はただちに使用を中止してください。
	台風、大雨、強風など危険な状況下でのご使用はお止めください。 河原、海岸の水際、崖下など危険性がある場所で使用しないでください。

 <b>注意</b>	傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。
	お子様のみの使用は非常に危険です。常に保護者の監督の下で組み立ての上、ご使用ください。
	自転車や自動二輪車に本製品を結んだり、同一のタープなどで覆わないでください。 風により自転車や自動二輪車などが転倒する可能性があります。
	各ポール・ジョイント・布地に圧力がかかるような状況下でのご使用はお止めください。
	組み立て時や折畳み時には、本製品に対して無理な力を加えないでください。破損の原因となります。
	保管にあたっては、本製品を乾燥させ、汚れや水分をよく落としてください。
	ペグにて本製品を固定してください。
	釘やくい、砂利、貝殻、ガラス片、金属片、木片等、とがったものとの接触は避けてください。

本製品を次のような場所で保管しないでください。

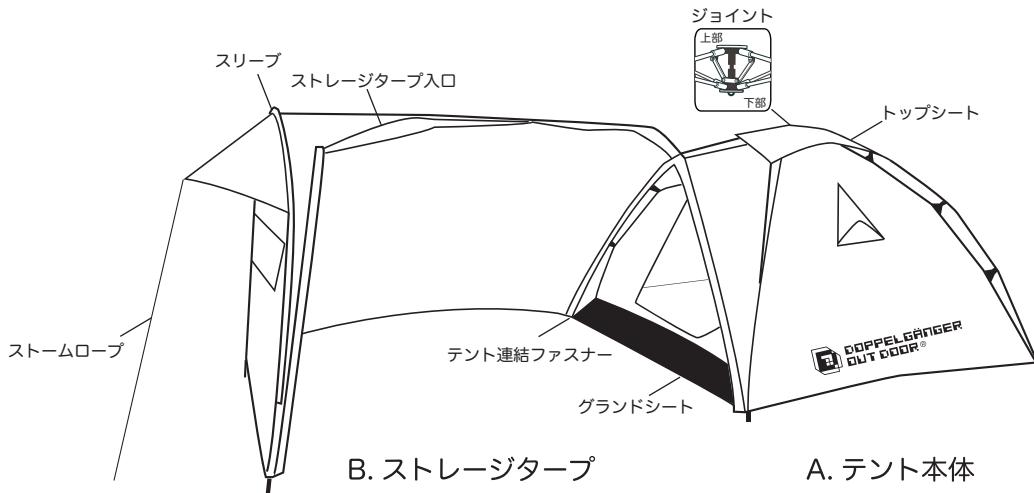
- ・直射日光に当たる場所
- ・高温になる場所
- ・急激な温度変化のある場所（結露しそうな場所）
- ・湿度が高い場所。海辺など塩気の多い場所
- ・ホコリが多い場所

本製品を廃棄の際は各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。

## ※その他

雨天時の場合、雨量、時間、風の有無などによって、縫い目やジッパーの合わせ目から浸水する場合がございます。雨天時の使用では、場合によってタープ、アンダーシートの併用をおすすめします。アンダーシートとはテントの下に敷くシートです。防水のみならず、汚れや、石などによる破れを防ぎます。アンダーシートがない場合、ビニールシートや、ブルーシート（防水性は劣ります）でも代用できます。

## 各部の名称及び、付属品

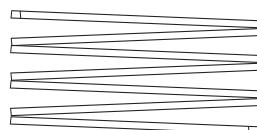


### 【その他付属品】

テント本体ポール（短）



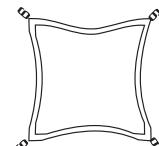
ストレージタープポール（長）



ペグ



トップシート



# 設営方法

①



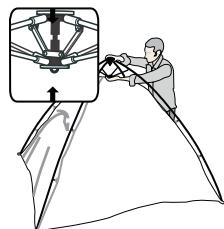
1. テント本体をキャリーバッグから取り出し、安定した地面へ置きます。コンクリートなどの硬い地面の上へテントを置くと、地面との摩擦によりテント布地が破損する事がありますのでご注意ください。折り畳み傘の骨組みを伸ばす要領で、テント本体のフレーム4本を伸ばし、布地を広げます。

②



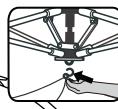
2. テント骨組中心のジョイントを持ち上げます。ジョイント上部と下部を左右の手に持ち、ジョイントを挟み込むようにしてください。このとき、布地がポールやジョイントに絡まつたり、挟まつたりしていないことを確認してください。布地が絡まつたり挟まつたりした状態で無理に組み立てると、布地やフレームの破損の原因となります。

③



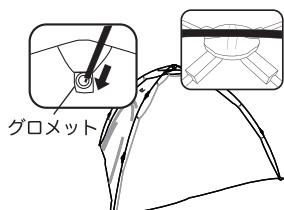
3. 左図③のように、ジョイント上下が隙間なく結合するまでジョイント下部を押し上げます。ジョイントが完全に接合されると、フレームが自動的にせり上がります。

④



4. ジョイント下部にあるフックホールに、テント本体頂点部のフックを引っ掛けます。フックを掛けることによりテントが固定されます。必ずフックをかけてからご使用ください。

⑤



グロメット

5. テント本体ポールをテント本体に取付けます。テント入口上部にあるグロメットにポール先端部を差込み、ポールをジョイント上部のくぼみの上を通します。その後、テント入口反対側にあるグロメットにもう一方のポール先端を差込み、フックでポールを固定します。

⑥



6. トップシートを取り付けます。トップシート四隅のフックを、テント本体フレームに掛けて取り付けます。これでテント本体の組み立ては完了です。

⑦



7. ストレージタープをキャリーバッグから取り出します。テント本体とストレージタープそれぞれの、テント連結ファスナーを噛み合わせ、ファスナーを閉じます。このとき、テント連結ファスナーは確実に噛み合せてからファスナーを閉じてください。ファスナーの噛み合わせが不完全なままファスナーを閉めると破損の原因となります。

⑧



8. ストレージタープポールをストレージタープ先端部にあるスリーブに通します。スリーブにポールを完全に通した後、ポール両端部の穴にタープに付属のリングフックを差込み、ポールを固定します。ポールをスリーブに通す際は、ポールがスリーブに引っかかっていないことを確認しながらおこなってください。無理にポールを通すと、スリーブ破れの原因となります。

⑨



9. ストレージタープ最先端部のストームロープを張り、ペグにて固定します。その後、タープテント・テント本体もペグにて固定して完成です。

⑩



- ※左図⑩のように別売りのポールを設置することにより、ストレージタープ入口を日よけとして前に出すことができます。このとき、風が強いとタープ内に風が入り込み、ポールが倒れる恐れがありますので日よけとしての使用はお控えください。

# 撤収方法

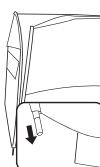
①

1. テント本体、ストレージタープを乾燥させてください。可能であれば無風の時に、テント本体をひっくり返し、底部を太陽に当ててください。使用したペグは必ず収納する前に全て取り外してください。



②

2. ストレージタープポールを、タープ先端部のスリーブから抜き出します。ポールをスリーブから出す際は、ポールがスリーブに引っかかっていないことを確認しながらおこなってください。無理にポールを通すと、スリーブ破れの原因となります。



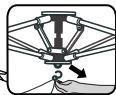
③

3. テント連結ファスナーを開け、テント本体からストレージタープを取り外します。



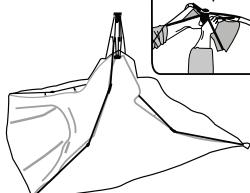
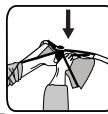
④

4. テント本体をたたみます。トップシートを取り外し、その後テント骨組中心のジョイント部からフックを取り外します。



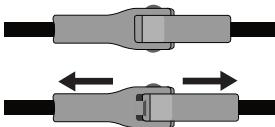
⑤

5. ジョイント下部のフレームを両手で握り、下に押し下げ、ジョイントを上下に分割します。

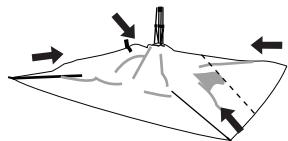


⑥

6. テント本体四隅からフレームを折り曲げます。フレーム関節部にはロック機構があります。伸ばすように少し引っ張るとロックが外れます。

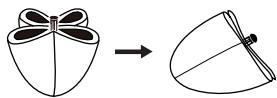


⑦



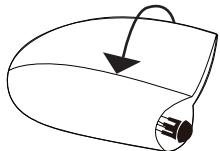
7. 各フレームのロック機構を全て外した後、テント骨組中心のジョイント部を立てたまま、テント本体のフレームを集めます。

⑧



8. 折りたたんだテントを安定した地面へ置き、テント本体のフレームをジョイント部に密着させます。

⑨



9. 最後にジョイント部を中心にストレージタープ、トップシートもまとめて丸め、キャリーバッグに収納します。